基本操作

- コールを発信する，1 ページ
- コールに応答する，2 ページ
- コール待機通知への応答，4 ページ
- コールの管理，4 ページ
- 電話機のミュート，6 ページ
- 会議，6 ページ
- 電話の情報の表示，7 ページ
- シスコ ユニファイド コミュニケーション セルフ ケア ポータル へのログイン，8 ページ

コールを発信する

番号をリダイヤルする

リダイヤル機能では、リダイヤル ボタンを押して最後にダイヤルした電話番号をコールできます。

手順

番号をリダイヤルするには、リダイヤル ボタン を押します。
このボタンを押すと、オフフックまたはオンフックの状態になります。

国際電話番号のダイヤル

プラス ダイヤルでは、1 秒以上「*」キーを押し続けると、電話番号の 1 桁目として国際電話用の「+」記号が付加されます。 これは、オフフック ダイヤルにのみ適用されます。

手順

ステップ 1 「*」キーを 1 秒以上押したままにします。
電話番号の先頭に + 記号が入ります。
対応するトーンが停止しますが、これは * が + 記号に変わったことを示します。

ステップ 2 国際電話の番号をダイヤルします。

強制承認コードを使用したコールの発信

電話機では、管理者がコールへのアクセスを管理できる強制承認コード（FAC）がサポートされています。 コードは管理者が設定します。強制承認コード機能が有効な場合は、コールが接続される前に、ユーザが有効な認証コードを入力する必要があります。

手順

ステップ 1 番号をダイヤルします。

ステップ 2 トーンが鳴ったら、強制承認コード（FAC）を入力します。

コールに応答する

応答機能では、電話機のすべての回線アピアランスで使用できる最も古いコールに応答できます。これには、アラート状態の保留復帰およびパーク復帰コールも含まれます。 着信コールは、保留またはパーク復帰コールよりも常に優先されます。

コールがあると、コール トーストという通知ウィンドウが電話機の画面に表示されます。 コール トーストは、プリセットした時間、表示されたままになります。 別の電話機からコール転送された着信コールの場合は、転送されたコールであることを示す追加の情報がコール トーストに含まれることがあります。

カスタムの回線フィルタを使用して、着信コールをフィルタリングできます。 最大で 20 のカスタムの回線フィルタを使用するか、プリセット フィルタを使用できます。

詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

フックフラッシュを使用したコールへの応答

フックフラッシュでは、電話機の受け台にあるフックスイッチ ボタンをすばやく押して放すことで、電話機の機能をアクティブにできます。

手順

コールに応答するには、フックスイッチ ボタンをすばやく押して放します。

ピックアップを使用したコールへの応答

コール ピックアップを使用すると、同僚の電話機で呼び出し中のコールを自分の電話機にリダイレクトして、そのコールに応答できます。 コール ピックアップは、同僚とコール処理タスクを共有している場合に使用します。

ピックアップでは、自分のコール ピックアップ グループ内の別の電話機で鳴っているコールに応答できます。

ピックアップ対象のコールが複数ある場合、電話機は最も古いコール（呼び出し中の状態が最も長いコール）からピックアップします。

システム管理者はコール ピックアップ グループを設定し、コール処理のニーズおよび作業環境に基づいてコール ピックアップ ボタンを設定します。

手順

ステップ 1 機能ボタンを押します。

ステップ 2 ナビゲーション パッド を使用して画面をスクロールし、[ピックアップ] を選択します。

ステップ 3 機能ボタンを押して、自分のピックアップ グループ内で呼び出し中のコールを自分の電話機に転送します。

ステップ 4 ハンドセットを持ち上げてコールを接続します。

グループ ピックアップを使用したコールへの応答

グループ ピックアップ：自分のコール ピックアップ グループ外にある電話機で、システム管理者に指定されたグループ ピックアップ番号を使用してコールに応答できます。

手順

ステップ 1 機能ボタンを押します。

ステップ 2 ナビゲーション パッドを使用して画面をスクロールし、[グループピックアップ] を選択します。

ステップ 3 機能ボタンを押します。

ステップ 4 グループ ピックアップ番号を入力して、自分のピックアップ グループ外の電話機でコールに応答します。

ステップ 5 ハンドセットを持ち上げてコールを接続します。

コール待機通知への応答

コール待機機能は、あるコールで会話しているときに新しいコールが到着したことを次の方法で通知します。

- コール待機音（ビープ音 1 回）
- 電話機の画面上に 2 番目の着信コールを表示

手順

呼び出し中のコールに応答するには、保留/復帰ボタンを押します。

電話機によって元のコールが自動的に保留され、鳴っているコールが接続されます。

コールの管理

すべてのコールの転送

すべてのコールの転送を使用すると、電話機のコールを別の番号に自動的に転送できます。 すべてのコールの転送は、受信したすべてのコールに適用されます。

すべてのコールの転送は、電話機で直接設定できます。 すべてのコールの転送にリモートでアクセスするには、セルフ ケア ポータルに移動します。

電話機からコールを自動的に転送する場合、転送先の電話番号を、実際にダイヤルするとおりに入力します。 たとえば、必要に応じてアクセス コードや市外局番を入力します。

ハンドセットを持ち上げると、コール転送をキャンセルするまで転送の確認用トーンが聞こえます。 すべてのコールの転送をキャンセルすると、オレンジ色に点灯していたランプが消灯します。

手順

ステップ 1 機能ボタンを押します。
ステップ 2 ナビゲーション パッドを使用して画面をスクロールし、[すべてのコールの転送] を選択します。
ステップ 3 機能ボタンを押します。
ステップ 4 確認用トーンが聞こえたら、コールの転送先の電話番号を入力します。
この機能が有効な場合は、画面にビジュアル通知が表示されます。
ステップ 5 コール転送をキャンセルするには、ステップ 1 ～ 2 を繰り返します。

関連トピック

シスコ ユニファイド コミュニケーション セルフ ケア ポータル へのログイン, （8 ページ）

別の番号へのコールの転送

転送を使用すると、接続したコールを自分の電話機から別の番号へリダイレクトできます。

- 1 つのコールを指定した別の番号にリダイレクトできます。
- 自分がコールを維持することなく、2 つのコールを接続できます。

手順

ステップ 1 自分のコールが（保留でなく）アクティブであることを確認します。
ステップ 2 転送 を押します。
ステップ 3 転送先の電話番号を入力するか、スピード ダイヤル ボタンを押します。
ステップ 4 受信者の応答を待つか、コールの呼び出し中にステップ 5 に進みます。
ステップ 5 再度転送 を押します。

転送完了前のコールの切り替え

転送先に接続した後、コールをその通話相手に転送する前に、保留/復帰ボタンを押して 2 つのコールを切り替えられます。 これによって、転送を完了する前に、各コールで通話相手に個別に打診できます。

手順

ステップ 1 転送元と転送先を切り替えるには、保留/復帰ボタンを押します。
ステップ 2 転送先との会話が終了したら、転送ボタンを使用して転送を完了します。

コールの保留

保留によってアクティブな通話を保留状態にすることができます。

手順

ステップ 1 コールを保留にするには、保留/復帰ボタン を押します。
保留状態にある相手には、あらかじめ設定された音楽が聞こえます。
ステップ 2 コールを再開するには、保留/復帰ボタン を押します。

電話機のミュート

ミュートを使用すると、ハンドセット、ヘッドセット、スピーカフォンのオーディオ入力をブロックできます。コールの通話相手の声は聞こえますが、相手にこちらの声は聞こえません。

手順

ステップ 1 ミュートをオンにするには、ミュート を押します。
ステップ 2 もう一度ミュート ボタンを押すと、ミュートはオフになります。

会議

会議では、複数の参加者が同時に会話することができます。 会議コールで会話をする場合は、会議を使用して相手にダイヤルし、通話の相手を会議コールに追加します。 個々の参加者を会議から削除できます（電話機でこの機能がサポートされている場合）。

電話機のフックフラッシュ機能を使用して会議を設定できます。 1 つの会議に参加できる人数は最大 3 名です。 会議から参加者を切断するには、フックフラッシュ機能を使用します。 すべての参加者が電話を切ると、会議は終了します。

会議の設定

手順

ステップ 1 自分のコールが（保留でなく）アクティブであることを確認します。
ステップ 2 フックスイッチを押して放し、ダイヤル音を出します。
ステップ 3 参加者の番号をダイヤルします。
ステップ 4 （任意） 相手が応答するのを待ちます。
またはコールの呼び出し中にステップ 5 へ進みます。
ステップ 5 もう一度フックスイッチを押して放します。
会議が開始されます。

会議からの参加者の切断

会議から参加者を切断できるのは、その会議のホストだけです。

手順

ステップ 1 自分が会議に参加していることを確認します。
ステップ 2 フックスイッチを押して放します。
最後に参加した参加者が、会議から切断されます。

電話の情報の表示

電話の情報では、次に示す電話機のモデル情報を表示できます。

- モデル番号
- MAC アドレス
- アプリケーション ロード ID
- 起動ロード ID

- シリアル番号
- IP アドレス
- アクティブ サーバ
- スタンバイ サーバ

手順

ステップ 1 アプリケーション を押します。

ステップ 2 [電話の情報] を選択します

ステップ 3 [アプリケーション] 画面に戻るには、[終了] を押します。

シスコ ユニファイド コミュニケーション セルフ ケア ポータル へのログイン

この電話機は、自分のパーソナルコンピュータなど、社内の他のネットワーク デバイスと情報を共有することができるネットワーク デバイスです。 コンピュータを使用して シスコ ユニファイド コミュニケーション セルフ ケア ポータル にログインして、電話の機能、設定、サービスを制御できます。 たとえば、電話機の表示言語を制御したり、サービスを設定したり、個人アドレス帳にエントリを追加したり、スピード ダイヤル コードを設定したりできます。

スピードダイヤル、個人アドレス帳などのユーザオプションを使用するには、ログインする必要があります。 ポータルを使い終わったら、ログアウトする必要があります。

ログインせずにシスコ ユニファイド コミュニケーション セルフ ケア ポータル にアクセスできる場合もあります。 詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

ポータルの使用方法については、『シスコ ユニファイド コミュニケーション セルフ ケア ポータル ユーザ ガイド』（http://www.cisco.com/en/US/products/sw/voicesw/ps556/products_user_guide_list.html）を参照してください。

手順

ステップ 1 ポータルの URL、ユーザ ID、デフォルトのパスワードは、システム管理者から受け取ります。通常、ポータルの URL は、http://<ip_address or hostname>/ucmuser です。

ステップ 2 コンピュータでブラウザを開き、URL を入力します。

ステップ 3 セキュリティ設定を許可するプロンプトが表示されたら、[はい] または [証明書のインストール] を選択します。

ステップ 4 [ユーザ名] フィールドにユーザ ID を入力します。

ステップ 5 [パスワード] フィールドにパスワードを入力します。

ステップ 6 [ログイン] を選択します。

ステップ 7 ログアウトするには、[ログアウト] を選択します。